



母親と乳幼児にやさしい助産師の雇用政策 Mother- and Baby-Friendly Employment Policies for Midwives

背景

多くの国では、出産をむかえる女性およびその乳幼児に対する理想的なケアの提供が、資格のある助産師が不足しているために困難となっている。その一方で、雇用政策や条件のために、助産師自身が出産した乳児が1歳になる前に仕事を見つけることが難しいという場合も少なくない。特に母乳育児が、職場における母子接触に対する無理解な姿勢によって妨げられている。

所信声明

国際助産師連盟は、雇用者が出産後の助産師に対して、子どもとの関係性の質や自身が適切と考える時期に、母乳育児をする権利を犠牲にすることなく仕事に復帰できるような方法を見つけられるように奨励されるべきだと確信している。

見解

国際助産師連盟は、助産師の雇用者が融通性のある就労条件と方針を提供し、助産師が産後休暇後のふさわしい時期に、自身の子どもとの関係性や理想的な母乳育児を損なうことなく、仕事に復帰できるようにするべきであると考えている。

会員協会への指針

会員協会には、母親と乳幼児にやさしい助産師のワーク・ライフ・バランスを支援し維持する法制度および雇用制度の確立を、政府に働きかけることが強く求められる。

関連文書

- Wirth L. *Breaking through the Glass Ceiling: Women in Management*. International Labour Organization, 2001.

2008年、グラスゴーでの国際評議会にて採択

次回見直し予定：2014年

2009年12月（社）日本看護協会・（社）日本助産師会・日本助産学会訳

All rights, including translation into other languages, reserved. No part of this publication may be reproduced in print, by photostatic means or in any other manner, or stored in retrieval system, or transmitted in any form without written permission of the International Confederation of Midwives. Short excerpts (under 300 words) may be reproduced without authorisation, on condition that the source is indicated and that the ICM be informed.

他の言語への翻訳権も含めて、この出版物は著作権を有しています。国際助産師連盟（ICM）から文書による許諾を得ることなく、本書の一部または全部を何らかの方法で複製することや検索システムに登録することなど、一切の伝播を禁じます。ただし、短い引用（300語未満）に関して、許可は不要ですが、その場合は出典を明記し、ICMへご連絡ください。

Copyright © (2008) by ICM- International Confederation of Midwives,
Eisenhowerlaan 138, 2517 KN The Hague, The Netherlands